

Global グローバルネットワーク Network

IEC
International Exchange Center



国際交流センターからのメッセージ

名古屋市立大学は、国際交流センターを中心として、国際競争力を高めるために留学生の受入や本学学生の派遣、海外の研究者との共同研究支援など国際化を推進しています。

まず、本学で学ぶ学生向けに、海外留学について考えるきっかけづくりや、国際交流に参加する機会の提供を行っています。協定校を中心とした海外の大学への派遣留学プログラム・研修に加え、国際機関などへのインターンシッププログラム、文部科学省官民協働留学支援制度「トビタテ! 留学JAPAN日本代表プログラム」への参加に関するサポートを行っています。

また、本学で学ぶ外国人留学生に対しては、日本での留学生活がより充実したものになるように、留学生宿舍の運営、企業寮の紹介、奨学金手続き、地域との交流、日本語学習のサポート等を行っています。日本人学生と留学生の交流促進のため、留学生懇親会、昼休みに留学生の現地の言葉で楽しく懇談するTALK TIMEなどを開催しています。また、名古屋市内の小中学校の訪問、絵本読み聞かせ、餅つきなどを通して地域との交流の懸け橋にもなっています。

新型コロナウイルス感染拡大により、2020年春から中断を余儀なくされていた渡航を伴う交換留学ですが、昨年より再開し参加者数もそれ以前の水準を回復しています。コロナ禍においても、本学における外国人留学生数は拡大を続け、新たな海外協定校の設置も進みました。今年度はオンラインも引き続き活用しながら、対面型の交流と併せて国際交流を更に高いレベルで展開していきたいと思えます。

国際交流センターでは今後もさらにすべての学生・教職員に国際交流の輪が広がるようにサポートします。

目次

国際交流センターからのメッセージ/目次	2
名古屋市立大学 国際交流センターの紹介	3
留学に向けての準備	4
2023年度 留学説明会等スケジュール(予定)	5
名古屋市立大学 協定校留学・インターンシッププログラム	6,7
名古屋市立大学 国際交流協定校一覧	8
留学・インターンシップ体験談	9,10,11
留学費用について	12
トビタテ! 留学JAPAN・学内の留学サポート	13,14
外国語の各種資格検定	15
留学生へのサポート・留学生の地域や学生との交流	16,17
2022年度 国際交流センター活動報告	18
名古屋市立大学 国際学会発表支援事業	19

名古屋市立大学 国際交流センターの紹介

滝子キャンパス3号館1階にある国際交流センターは海外の大学や研究機関との交流を推進するため、教員の海外派遣や外国人研究者の受け入れを行うほか、海外の大学との学術交流協定の締結を促進しています。また様々な期間・内容の留学プログラムを実施し、学生の海外派遣も積極的に行っています。

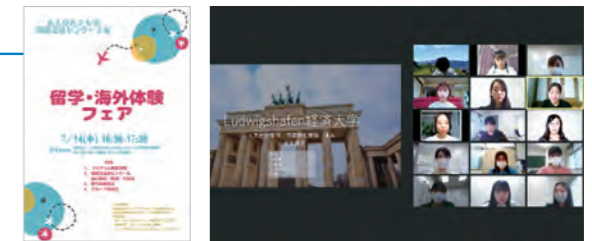
国際交流情報の発信

留学・奨学金情報や国際交流イベントの情報を内外の掲示板及び大学ウェブサイト(トップ>国際交流・留学)に掲出しています。また、国際交流を推進するために結成された本センター公式学生団体「NCU GO!」・「よいしょ」のイベントも発信しています。



留学相談

スタッフが協定校留学をはじめとする学生の海外留学の相談に応じています。国際交流センター主催で、毎年1回、留学フェアを開催しています。また、交換留学説明会や短期語学研修説明会を開催しています。



語学教材貸出・資料閲覧

英語教材のほか、中国語・フランス語・ドイツ語など第二外国語の教材も幅広く揃えており、貸し出しをしています。その他、週1回発行の英字新聞 The Japan Times Alphaも閲覧できます。



外国語 Talk Time

昼休みに交換留学生による「Talk Time」を実施しています。センターでは中国語、ドイツ語、韓国語トークタイムを実施しています。



留学生交流

留学生と日本人学生が交流する機会として、留学生懇親会や留学生ウェルカムパーティ、日本文化体験等のイベントを行っています。現在はイベントによりオンラインに切り替えて行っています。

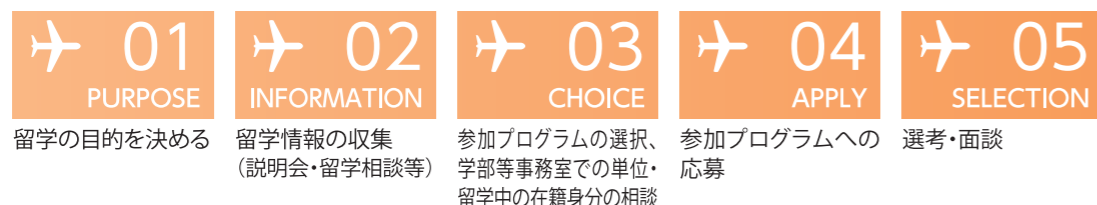


留学に向けての準備

留学について興味があれば、1年生の時から説明会へ参加したり、国際交流センターへ情報収集や相談に来てください。語学学習も早めに始めて留学に備えましょう。留学をしたい・留学後にこうなりたいという夢があるのであれば、実行に移しましょう。

留学のステップ図

〈留学前〉



〈留学後〉



留学時の単位について

留学前に各所属の国際交流担当の教員や指導教員、各学部事務室の教務担当窓口でよく相談するようにしてください。

在学留学

大学間・学部間協定に基づく留学で修得した授業科目の単位は、所定の基準による審査のうえ、本学の授業科目の単位として認定が可能です。ただし、認定基準は学部・研究科によって異なります。また、どのような授業科目を履修してもすべて認定されるということではありません。

休学留学

一部のプログラムでは例外的に留学期間中の休学が認められる場合があります。学期の全期間をとおして休学が認められた場合は、その学期にかかる本学授業料を納付する必要はありませんが、留学先で修得した単位は認定されません。

私費留学

留学期間中の在学状態(在学/休学)に関わらず、留学先で修得した単位は認定されません。

2023年度 留学説明会等スケジュール (予定)

※国際交流センターでは、留学説明会の実施や告知を行っています。説明会の日時や場所につきましては、国際交流センター掲示板や大学ホームページ内「国際交流・留学」ページ、学務情報システムなどでお知らせしますので、随時最新情報を確認してください。

	日程	実施内容	対象	応募締切	派遣期間	備考
前期	3月	2023年度国連食糧農業機関 (FAO) インターンシップ説明会	全学部・全研究科 (大学4年生以上が望ましい)		派遣期間は3ヶ月～派遣時期は派遣部署による (9月以降)	
	4月上旬	2023年度クィーンズ大学BISC (国際学習センター) 派遣留学説明会	経済学部・人文社会学部 2～4年生 ※留学時には1年以上本学に在籍していること	夏学期: 5月中旬 秋学期: 6月下旬	夏学期: 6月～7月 秋学期: 9月～12月	
	4月中旬	2023年度夏季短期研修説明会・募集開始 (全学募集のプログラム)	全学部	4月中旬～6月中旬 プログラムにより異なる	2023年8月上旬～8月下旬 (3週間程度)	
	4月中旬	2023年度ニューサウスウェールズ大学 (UNSW) 交換留学説明会	経済学部・人文社会学部 2年生以上 及び経済学研究科・人間文化研究科	6月下旬	2024年2月中旬～11月 (9ヶ月)	
	4月中旬～下旬	2023年度南カリフォルニア大学 (USC) 臨床薬学研修説明会	薬学部5年生以上 及び薬学研究科	研修説明会時に提示	7月下旬～8月上旬 (2週間)	
	4月中旬～5月中旬	2023年度パレンシア (ディズニー) 国際カレッジプログラム	経済学部・人文社会学部 経済学研究科・人間文化研究科	説明会時に提示	2024年2月～8月 (約6ヶ月)	全国で選考
	6月上旬	2023年度バックネル大学 日本語ティーチング・アシスタント (TA) 奨学生制度説明会	人文社会学部 国際文化学科	10月下旬	2023年8月中旬～2024年5月中旬 (9ヶ月)	
	7月上旬	名市大生のための留学フェア	全学部・全研究科			場所: 談話室 (予定)
	8月中旬	2023年度交換留学募集開始	全学部・全研究科	9月中旬～10月上旬	2024年2月または4月 (半年もしくは1年間)	掲示・WEB・学務情報等による案内
	後期	10月	2024年度ニューサウスウェールズ大学 (UNSW) 選択制臨床実習募集	医学部4年生 (派遣時は5～6年生)	選考時期: 1～2月	2024年11月下旬～2025年9月下旬 (4週間) 予定
10月上旬～中旬		2024年度パレンシア (ディズニー) 国際カレッジプログラム	経済学部・人文社会学部 経済学研究科・人間文化研究科	説明会時に提示	2024年8月～2025年1月 (6ヶ月)	全国で選考
10月		2023年度ニューサウスウェールズ大学付属語学学校 (UNSWIL) 短期研修 (春期) 説明会	全学部	12月上旬	2024年2月～ (5週間)	
2月中旬		2024年度交換留学プログラム説明会・募集開始 (全学募集のプログラム)	全学部・全研究科	3月下旬～4月中旬 (留学プログラムによる)	秋派遣: 2024年8月または9月出発 春派遣: 2025年2月または3月出発 (半年もしくは1年間)	

名古屋市立大学 協定校留学・インターンシッププログラム

全学募集のプログラム

詳しくはP13を
チェック!

	プログラム名	国名・地域名	派遣期間	派遣人数	応募要件等	備考	奨学金
交換留学	ハルリム大学 交換留学	韓国	・半年 ・1年間	2名	現地の学生と共に受講するのに十分な韓国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	南ソウル大学 交換留学	韓国	・半年 ・1年間	3名	現地の学生と共に受講するのに十分な韓国語能力を有すること	※	○
	忠南大学 交換留学	韓国	・半年 ・1年間	4名	現地の学生と共に受講するのに十分な韓国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	チュンアン大学 交換留学	韓国	・半年 ・1年間	2名	現地の学生と共に受講するのに十分な韓国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	中央民族大学 交換留学	中国	・半年 ・1年間	3名	一定以上の中国語能力を有すること	※	○
	文藻外語大学 交換留学	台湾	・半年 ・1年間	3名	一定以上の中国語能力、または英語能力を有すること	※	○
	ルートヴィクスハーフェン 経済大学 交換留学	ドイツ	・半年 ・1年間	3名	現地で生活するのに十分な英語能力を有すること	※	○
	ライプツィヒ応用科学大学 交換留学	ドイツ	・半年 ・1年間	4名	現地の学生と共に受講するのに十分なドイツ語能力、または英語能力を有すること	※	○
	貿易大学 交換留学	ベトナム	・半年 ・1年間	3名	現地の学生と共に受講するのに十分なベトナム語能力、または英語能力を有すること	※	○
短期研修・実習	プリンスオブ ソクラー大学 交換留学	タイ	・半年 ・1年間	4名	現地の学生と共に受講するのに十分なタイ語能力、または英語能力を有すること	※	○
	ニューサウスウェールズ 大学付属語学学校 (UNSWIL)短期研修	オーストラリア	5週間 夏期:8月上旬～ 春期:2月上旬～	制限なし	学部生に限る	※	×
	ルートヴィクス ハーフェン経済大学 サマースクール研修	ドイツ	3週間(8月)	10名程度 ただし先方の 選考あり	学部生に限る ある程度の英語能力を有する 学生	※	○
	中国短期語学研修	台湾	2週間 (9月または 3月上旬～中旬)	5名～10名 程度	原則として、 中国語を履修していること、 または、履修した経験があること	※	×
	フランス語短期研修	フランス	3週間(2月)	最大20名 程度	原則として、 フランス語を履修していること、 または、履修した経験があること	※	×
	韓国語短期研修	韓国	2週間(2月)	10名程度	原則として、 韓国語を履修していること	※	×
	ミシガン州立大学 短期研修	アメリカ	4週間 (8月または2月)	20名程度	ある程度の英語能力を有する 学生	※	○
	サント・トーマス大学 短期研修	フィリピン	4週間	4～20名	学部生に限る	単位認定なし	○
	ジャウメI世大学 短期研修	スペイン	4週間	～30名	ある程度の英語能力を有する 学生	※	○
	インターン 国連食糧農業機関(FAO) インターンシップ	全世界の FAOオフィス	3ヶ月～	若干名	国際機関での業務遂行に十分な 英語コミュニケーション・調整能力 を有する者。 TOEIC850点以上相当を有する者。	学部4年生 以上が望ましい。 単位認定なし	○

※単位認定は所属する学部・研究科の定める手続きに従う

各学部・各研究科募集のプログラム

	派遣対象学部・学科	国名・地域名	プログラム名	派遣期間	派遣人数	応募要件等	備考	奨学金
交換留学	経済学部・人文社会学部 (2年生以上) 経済学研究科 人間文化研究科	オーストラリア	ニューサウス ウェールズ大学 (UNSW) 交換留学	9ヶ月間 (2月下旬～11月)	2名	TOEFL iBT90、または IELTS6.5を有する者。	原則として 単位認定有	○
	人文社会学部(2年生以上) 人間文化研究科	フランス	パリ第13大学 交換留学	1年間 (9月～翌年8月)	1～2名	応募時にフランス語学力テスト (TCF)の得点が300点以上であること、 または最近2年以内に受験したDELTA でB1以上であることを提示できる者	原則として 単位認定有	○
	芸術工学部・ 芸術工学研究科	イタリア	トリノ工科大学 交換留学	・半年 ・1年間 (現地大学の春学期 もしくは秋学期)	5名程度	TOEFL iBT72、またはIELTS5.5を 有する者が望ましい。	原則として 単位認定有	○
	経済学部・ 経済学研究科	ドイツ	ハノーファー大学 交換留学	・半年 ・1年間 (現地大学の春学期 もしくは秋学期)	2名	TOEFL iBT72、または IELTS5.5を有する者。	原則として 単位認定有	○
派遣留学	経済学部・人文社会学部 (2～4年生)	イギリス	クイーンズ BISC (国際学習センター) 派遣留学	夏学期: 6月中旬～7月中旬 秋学期: 9月上旬～12月中旬	10名程度	TOEFL iBT80、IELTS6.5、 TOEIC700点を有する者	原則として 単位認定有	×
	人文社会学部 国際文化学科 2年生以上	アメリカ	バックネル大学日本語 ティーチング・アシスタント (TA)奨学生制度	9ヶ月間 (8月上旬・下旬 ～翌年5月中旬)	1～2名	TOEFL iBT100以上が望ましい	単位認定なし	×
短期研修・実習	医学部4年生 (派遣時は5～6年生)	オーストラリア	ニューサウスウェールズ 大学(UNSW) 選択制臨床実習	4週間 (11月下旬 ～翌年9月下旬)	4名	書類審査、面接にて選考	医学部6年生の 臨床実習・学外病院 (選択制)の選択 4週間と同等のもの と認める。	○
	薬学部5年生以上・ 薬学研究科	アメリカ	南カリフォルニア大学 (USC) 臨床薬学研修	2週間 (7月下旬 ～8月上旬)	5～10名	応募者多数の場合は、 TOEIC等の成績により選考します。	原則として 単位認定有	○
	看護学部2～4年生	韓国	ハルリム大学短期 看護研修	1週間(9月前半)	4～5名	海外での看護、教育、 医療事情を学ぶ意欲があること	隔年で実施	○
インターン	看護学部2～4年生	東ティモール	パーツ大学 短期地域保健実習	1週間(3月後半)	2～3名	海外での保健事情、 社会事情を学ぶ意欲があること	隔年で実施	○
	経済学部・人文社会学部 経済学研究科・ 人間文化研究科	アメリカ	バレンシア(ディズニー) 国際カレッジプログラム	約6ヶ月間 (8月～翌年1月) (2月～8月)	選考に よる	・プログラム開始時において 第1学年の課程を終えていること ・TOEIC600点以上または他のテスト で相応のテストスコアを有する者	全国で選考 単位認定は所属する 学部・研究科の 定める手続きに従う	×

留学のタイプ

交換留学

本学と協定締結校の双方が相互に学生を交換し合う制度です。留学先大学での学費が免除される上、各学部・研究科の単位認定基準に基づき、留学先大学で修得した単位が本学で修得した単位として認定されます。

派遣留学

本学から協定締結校に学生を派遣する制度です。派遣学生は、学内選考により決定します。プログラムにより、派遣期間、学費免除の有無、応募資格等が異なります。

短期研修・実習

2週間～1ヶ月程度現地で外国語を集中的に勉強する語学研修や、病院臨床実習などがあります。短期間なので事前によく準備をしておくことで満足の結果が得られるでしょう。

インターンシップ

本学には国連機関やディズニーワールドで働くプログラムがあります。海外での就労経験を積むことで、留学とはまた違った国際感覚を身に付けることが出来ます。

「NCU名古屋国際PR特派員」について

名古屋観光コンベンションビューローから認定を受けた学生が海外留学先で名古屋の魅力PRを行います。交換留学する学生は原則全員登録となります。

名古屋市立大学 国際交流協定校一覧

大学間交流協定 54大学

学部間交流協定 21大学

2023年1月末現在

大学間・学部間交流協定		
オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学	The University of New South Wales
	ボンド大学	Bond University [医学研究科・医学部]
アメリカ	南カリフォルニア大学	The University of Southern California
	ウィチタ州立大学	Wichita State University
	メリーランド芸術大学	Maryland Institute College of Art (MICA) [芸術工学部]
	ミシガン大学	University of Michigan [薬学部]
	ミシガン州立大学	Michigan State University
カナダ	スタジオスクール	Studio Institute Global
	ウェスタン大学	University of Western Ontario
	カルガリー大学	University of Calgary
イタリア	トリノ工科大学	Politecnico di Torino
	パドヴァ大学	Università degli Studi di Padova
フランス	ヴェローナ大学	University of Verona
	パリ第13大学	Université Paris Nord 13
	サンテティエンヌ大学 アート・デザイン学校	Saint-Étienne Higher School of Art and Design (ESADSE)
	モンペリエ・ポール・ヴァレリー大学	Université Paul-Valéry Montpellier 3
	ランス・シャンパーニュ・アルデンヌ大学	Université de Reims Champagne-Ardenne
ドイツ	ライプツィヒ応用科学大学	Hochschule für Technik, Wirtschaft und Kultur Leipzig
	ルートヴィクスハーフェン経済大学	Ludwigshafen University of Applied Sciences
	ハノーファー大学	Leibniz University Hannover [経済学部]
ハンガリー	ハレ・ヴィッテンベルク・マルティン・ルター大学	Martin-Luther-University-Halle Wittenberg [人文社会学部]
	ペーチ大学	University of Pécs
スペイン	マドリッド工科大学	Universidad Politécnica de Madrid
	バレンシア大学	Universidad de Valencia
	ジャウメI世大学	Universitat Jaume I
イギリス	ラリオハ デザイン学校	Escuela Superior de Diseño de La Rioja [芸術工学部]
	ノッティンガム大学	University of Nottingham [芸術工学部]
スイス	西スイス応用科学技術大学	University of Applied Sciences and Arts Western Switzerland [芸術工学部]
ルーマニア	ブカレスト工科大学	University Politehnica of Bucharest [芸術工学部]
ベルギー	ルカスクールオブアーツ	LUCA School of Arts [芸術工学部]
ポーランド	ヴロツワフ美術大学	The Eugeniusz Geppert Academy of Art and Design in Wrocław [芸術工学部]
中国	南京医科大学	Nanjing Medical University
	瀋陽医学院	Shenyang Medical College
	中央民族大学	Minzu University of China
	瀋陽薬科大学	Shenyang Pharmaceutical University
	黒竜江中医薬大学	Heilongjiang University of Chinese Medicine
	常州大学	Wenzao Ursuline University of Languages
	天津中医薬大学	Tianjin University of Traditional Chinese
	中国社会科学院日本研究所	Institute of Japanese Studies, Chinese Academy of Social Sciences [経済学部]
	中国薬科大学	China Pharmaceutical University
	中国東北林業大学	Northeast Forestry University
台湾	南京曉庄学院	Nanjing Xiaozhuang University
	文藻外語大学	Wenzao Ursuline University of Languages
	台北医学大学	Taipei Medical University
	国立成功大学	National Cheng Kung University [医学部]
香港	国立台北護理健康大学	National Taipei University of Nursing and Health Sciences
	香港浸会大学	Hong Kong Baptist University [薬学部]
韓国	香港大学	The University of Hong Kong [薬学部]
	ハルリム大学	Hallym University
	南ソウル大学	Namseoul University
	忠南大学	Chungnam National University
	檀国大学	Dankook University [芸術工学部]
	梨花女子大学薬学大学	Ewha Womans University [薬学部]
	漢陽大学	Han Yang University [医学部]
フィリピン	チュンアン(中央)大学	Chung-ang University
	サント・トマス大学	University of Santo Tomas
	デ・ラサール大学	De La Salle University, The Philippines [人間文化研究科]
タイ	フィリピン大学マニラ校	University of the Philippines Manila
	タマサート大学	Thammasat University
マレーシア	プリンスオブソングラー大学	Prince of Songkla University
	タマサート大学・チュラボン国際医学部	Thammasat University, Chulabhorn International College of Medicine [医学部]
	コンケン大学	Khon Kaen University [医学部]
ベトナム	マレーシア国民大学	Universiti Kebangsaan Malaysia
	マネージメント科学大学	Management and Science University
モンゴル	マレーシア科学大学	Universiti Sains Malaysia
	ベトナム国立大学ホーチミン校	University of Science-Vietnam National University-Ho Chi Minh City
アラブ首長国連邦	貿易大学	Foreign Trade University
トルコ	国立モンゴル医科大学	Mongolian National University of Medical Sciences
インドネシア	シャルジャ大学	University of Sharjah
	ハラフエテペ大学	Hacettepe University
東ティモール	ハサヌディン大学	Universitas Hasanuddin
	ブラウイジャヤ大学	Universitas Brawijaya
ウズベキスタン	パーツ大学	Universidade de Paz
	アクファ大学	Akfa University
	タシケント医学アカデミー	Tashkent Medical Academy

スタディーアブロードプログラム		
アメリカ	バックネル大学	Bucknell University
イギリス	クィーンズ大学BISC(国際学習センター)	Queen's University (The Bader International Study Centre)

インターンシッププログラム		
全世界のFAOオフィス	国連食糧農業機関 (FAO)	Food and Agriculture Organization of the United Nations
アメリカ	バレンシア(ディズニー)国際カレッジプログラム	Valencia College

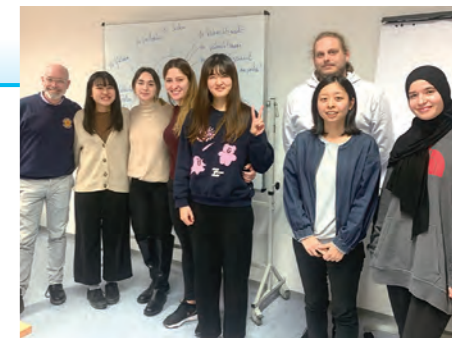
留学・インターンシップ体験談

交換留学



ドイツ

ルートヴィクスハーフェン経済大学



経済学部・マネジメントシステム学科

松野 百花

派遣期間: 2022年9月~2023年1月(5ヶ月間)

ドイツでの留学生活は、たくさんの新しいことで溢れています。大学の授業はもちろんですが、現地の学生や交換留学生との交流、日々の生活など授業以外の時間にも、様々なことを学んだり、感じたりします。

大学の授業では、プレゼンテーションなど自分の意見を求められることが多く、難しさを感じることもありましたが、楽しみながら主体的に学びました。

現地の学生や交換留学生との交流では、様々な国の文化や価値観の違いに触れ、新しい気づきを得ることができました。生まれた場所や生きてきた背景はそれぞれ違いますが、それらを超えた繋がりを感じ、たくさんのパワーと刺激をもらいました。

日常生活では、言語の壁や様々なトラブルに直面しましたが、それら乗り越えたことは自信に繋がっています。

この留学生活では、たくさんのことに気付かされ、改めて自分について考えるきっかけになりました。思い出と発見に満ちた、とても貴重な経験となりました。



人文社会学部・国際文化学科

工藤 光

派遣期間: 2022年3月~7月(4ヶ月間)

交換留学



ドイツ

ルートヴィクスハーフェン経済大学

ドイツで過ごした4ヶ月間は、毎日が充実しており、私の人生に大きなインパクトを与える期間となりました。

この体験記では、(1)大学のこと、(2)ドイツでの生活について記述します。まず、大学についてですが、現地ではドイツ語やEUに関する授業を受けました。留学生が受ける授業はほとんどが英語で実施されますが、私が受けたドイツ語の授業はドイツ語で実施されました。また、大学には多くの国や地域から留学生が来るため、ドイツ文化だけでなく、多様な文化に触れることができます。名市大で学んだ多文化共生や異文化交流を実際に体験することにより、それらに対する理解を深めることができました。

次に、ドイツでの生活は自分の予想以上に快適でした。寮の徒歩圏内にスーパーやバス停、トラム(路面電車)の駅があったり、隣の市に行けば、日本食を買ったりすることもできます。また、ヨーロッパの国々へ簡単に旅行することができることも、ドイツの魅力の一つだと思います。

皆さんも実際に現地に行き、現地できかない体験をたくさんしてみてください!

交換留学



韓国

チュンアン大学




芸術工学部・情報環境デザイン学科

田村 彩夏

派遣期間: 2022年2月~12月(10ヶ月間)

韓国の映像の歴史を学んだり、音声の編集を学びました。韓国の歴代の映画を観て、韓国の映像産業がどうやって進化を遂げたのか分析したり、現役で活躍されている教授から編集を教わったりと、とても刺激的な毎日を過ごしました。中には留学生1人で受ける授業もあり、テストも韓国語で大変ではありましたが、辛いと思った事はありませんでした。また韓国の学生達が、どんな作品を作って、どんな感性を持っているのかも気になり、時間があると各大学の卒業展を見に回りました。丁度留学生が購入できる学科ジャンパーがない事にも気が付き、ないなら私が作ってしまおうと思い立ちました。自分でアレンジしたジャンパーを韓国の業者に掛け合せて製品化し、留学生に購入希望者を募って、留学生用ジャンパーを限定販売しました。韓国の業者、大学、留学生と連絡を取り、発注、お金の管理など全て1人でしなければならぬ重圧感もありましたが、ジャンパーが世界各国、国境を超えて留学生それぞれの人生の宝物として存在し続けて行く事に思いを馳せながら、この企画を1人でやり通しました。

交換留学 ×  ドイツ | ルートヴィクスハーフェン経済大学

私は難民・貧困問題について勉強するためドイツ留学を決めました。大学ではEUやBusiness English、マーケティングなど幅広い分野の授業を取りました。中でも特に、EUに関する授業は韓国やウクライナ、アイルランドなど様々な国から来た留学生の意見を聞くことができ、とても有意義な時間でした。また、ルートヴィクスハーフェン経済大学には日本語を専攻している学生も多くいるため現地の学生と交流できる機会があり、一緒にドイツ料理を作ったりしました。

日常生活においても人種やバックグラウンドの異なる人と出会う機会が多く、街中でドイツ語以外の多様な言語が聞こえることが新鮮でした。授業のない日はよく国境を超えて旅行をしました。各国の歴史的建造物や美術館に赴くことで得た学びも多く、歴史を学ぶ大切さを実感しました。

留学中は英語力で悩んだり、言いたいことが上手く伝わらず悔しい思いをしたこともありましたが、失敗を恐れず積極的に取り組むことで貴重な人生経験を得ることができました。



経済学部・会計ファイナンス学科

石井 麗英奈

派遣期間：2022年3月～2023年2月（11ヶ月間）



交換留学 ×  韓国 | 忠南大学

“留学に行きたい”という気持ちはありましたが、コロナ禍で渡航制限が解除されるかどうか不確かな状況と自分の語学力の低さから、とても悩んで応募しました。幸い、私が応募した2022年春季学期からの留学許可が下り、念願の留学生活を始めることができました。大学の選択授業から始めた韓国語ですが、現地にきて面白さが増し、もっと学びたいと思う気持ちが大きく成りました。大学ではすべて韓国語で行う授業を選択したため、初めは大変でしたが徐々に慣れ、楽しく授業を受けることができました。また、大学の授業と並行して語学堂にも通い、より自身の語学力を高めることができました。語学力は勿論のこと、留学を通して自分から行動する力、多角的に物事を見る力、生活力等、様々な面で成長できたと感じています。他の国からの留学生とも交流する機会があり、韓国文化だけでなく、様々な価値観を知ることができました。

パティや先生をはじめ、たくさんの人に出会い様々な経験をする事ができた1年間、充実したかけがえのない留学生活になりました。

人文社会学部・国際文化学科

国立 姫奈

派遣期間：2022年2月～12月（10ヶ月間）

交換留学 ×  ドイツ | ルートヴィクスハーフェン経済大学

私はこの留学を通して、成長を実感することができました。ドイツ人や様々な国から留学している人と交流し、文化や考え方の違いを実際に知ることができました。授業中の意見交換やグループワークはもちろん、校外観光やパーティなどのイベントで様々な人と話せました。積極的に話す人から刺激を受け、もっと交流しよう、話してみようといった気持ちになりました。

大学ではEUや流通、ドイツ語初級などの授業を受けました。最初のころは専門用語が聞き取れず授業についてける不安になりましたが、段々と慣れていきました。

また、留学前はほぼ話せなかったドイツ語も、授業や日頃の生活を通して、買い物や店で注文はスムーズにできるようになりました。ドイツのオクトーバーフェストやクリスマスマーケットなども見れて、とても充実していました。留学という大きな体験を通して、視野が広がり、英語も使えるようになりましたが、まだまだだと思っています。留学するだけで終わりではなく、今後もこの体験を大事にし、成長していきたいです。



経済学部・公共政策学科

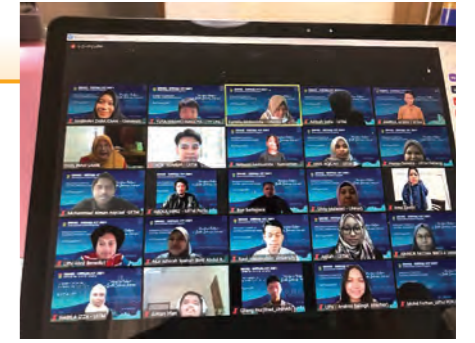
曾根 日奈子

派遣期間：2022年3月～2023年2月（11ヶ月間）

オンライン短期研修 ×  インドネシア | ハサヌディン大学

インドネシアの南スラウェシの民族文化や言語を学ぶという内容でしたが、英語での開催とのことだったので、英会話上達のためと思い参加しました。実際の研修内容は、与えられたトピックについてブレイクアウトセッションで他国の学生と1対1で議論したり、現地の民族文化についてのビデオに対する感想を全体に共有したりとアウトプットの場面が多く、5日間という短期間でしたが成長を感じられました。終盤には奨学金をかけたミニテストもあり、非常に盛り上がりました。オンラインでの開催ということもあり、インドネシアの学生だけでなく、マレーシアやフィリピンなど様々な国の学生と交流できました。さらにそのうちの一人の学生と友達になることができ、今でも時々連絡を取ったりする中です。

このようなオンライン短期研修は日本にいながら気軽に参加できるため、留学に興味がある方だけでなく何かに挑戦したい方にもおすすめです。



総合生命理学部・総合生命理学科

平野 雄太

期間：2021年8月23日～8月27日（5日間）



オンライン短期研修 ×  アメリカ | ミシガン州立大学

長期休みに海外留学に行く時間をとることが出来なかったため、ミシガン州立大学の2週間のオンライン留学のコースを受講しました。授業を担当する先生も優しく、スピーキングに自信がない私でも楽しく挑戦することが出来ました。

このプログラムでは英語の記事を要約する授業やコミュニケーションについての授業、またゲストスピーカーを招いてのプレゼンを聞く授業は現地での生活の様子やそのなかで感じていることを実際に聞くことができる授業がありました。また、現地の大学生と交流できる機会もあり、お互いの文化や生活について気軽に話し合うことができる楽しい時間でした。これらのプログラムを通して日本と海外との考え方や価値観の違いについて学ぶ、気づくことが出来ました。短い期間でしたが、日本について、文化について、また英語学習に真剣に向き合うとても有意義な時間でした。

看護学部・看護学科

中島 妃菜

期間：2022年2月～3月（1ヶ月間）

派遣留学 ×  イギリス | クイーンズ大学BISC (国際学習センター)

英語圏の大学に留学することが夢だったため、クイーンズ大学ベイダーカレッジでの留学を決めました。私がこの留学プログラムの強みだと思う点は、生きた学習が行える点と多様な交流ができる点であると考えます。

ベイダーカレッジでは留学生用の授業ではなく、英語を母語とする生徒に混ざって授業を受けます。会話のスピードについていくことや、大量に課される課題を行うことは非常に大変でしたが、英語を毎日使っていくことで、自分を大きく成長させることができる機会であったと思います。また、各授業にフィールドワークが設定されていたため、学習内容と経験を結びつけることができました。履修する授業によって様々なフィールドワークが設定されており、私は移民博物館の訪問、ボンファイヤーというお祭りの見学、アフターヌーンティーの体験などを行い、イギリス文化を、身をもって感じるという非常に貴重な経験をする事ができました。

様々なバックグラウンドを持つ人と交流したことによって自らの視野が広がったと思います。ベイダーカレッジでの留学は英語はもちろん、イギリスの文化を含む非常に多様な文化を学び、視野を広げる機会となると思います。



人文社会学部・国際文化学科

村田 実桜

派遣期間：2022年9月～12月（3ヶ月間）

留学費用について

※プログラム代などの変動などもあるため、下記金額はあくまでも参考例です。また航空運賃等も季節により異なるため、変動いたします。

例1

ルートヴィクスハーフェン経済大学 交換留学(期間:1年)

- ◆ 渡航費:15万円 ◆ 保険代:20万円(保険加入がビザ取得の条件となっているため)
- ◆ 生活費:40~60万円(生活スタイルにより異なります) ◆ 学生寮:40~50万円(学生寮やルームシェア等)

例2

ルートヴィクスハーフェン経済大学 サマースクール研修(期間:3週間)

- ◆ プログラム料金(寮費・授業料・その他参加費等):20万円 ◆ 渡航費:20万円
- ◆ 諸雑費(海外旅行保険等):5万円

例3

ミシガン州立大学短期研修(期間:4週間)

- ◆ プログラム料金(授業料・宿泊代・その他):56万円
- ◆ 渡航費(航空券・燃油サーチャージ・VISA取得費及び代行サポート料):35万円 ◆ 諸雑費(海外旅行保険等)

例4

ハルリム大学交換留学(期間:4ヶ月半)

- ◆ 渡航費:5万円 ◆ 生活費:10万円+余暇費用 ◆ 寮費:7万円(+6千円で布団リースあり)
- ◆ 保険:5万円強

例5

文藻外語大学交換留学(期間:4ヶ月半)

- ◆ 渡航費:8万円 ◆ 生活費:15万円+余暇費用
- ◆ 寮費:学生寮の場合は4万円/半年、学外の1人部屋の場合は10万円/4ヶ月半
- ◆ 保険:4万円強/5ヶ月

例6

クイーンズBISC(国際学習センター)派遣留学(期間:3カ月)

- ◆ 渡航費
- ◆ 授業料:170万円(学費に宿泊費・食費・スクールトリップ代含む)

留学に関心のある方は、ぜひ交換留学プログラム説明会や名市大生のための留学フェアにご参加ください。実際に留学した学生の話の直接聞くことができるので、とても参考になると思います。

トビタテ! 留学JAPAN 新・日本代表プログラム

このプログラムは2014年からスタートした「トビタテ! 留学JAPAN」日本代表プログラムの第2ステージとして2023年から開始された産学官協働の海外留学支援制度です。産学官が一体となってグローバル人材育成を目指すプログラムで、コロナ禍で落ち込んだ留学者数を2027年度までに少なくともコロナ前の水準に回復することを目指す計画です。

プログラムの特徴

- 支援企業: 団体からの寄附による返済浮揚の留学奨学金を給付
奨学金: 月額6~16万円(留学先地域により異なる) 渡航費: 15~25万円(留学先地域により異なる) 授業料: 一律30万円
- 留学期間: 28日以上1年以内(3か月以上推奨)で自由に計画可能
- 学生が自ら組み立てた、単位習得を前提としたアカデミックな留学だけでなく、インターンシップ、ボランティアなどの実践活動を含む多様な留学計画を支援。

募集について

募集回数: 年2回

募集時期: 例年7月頃~9月頃、12月頃~2月頃

申請書類提出期限: 学内掲示板等に記載されている学内の提出期限を必ず確認し、期限内に国際交流センターへ提出してください。

※詳細は以下の名古屋市立大学ホームページ及びトビタテ! 留学JAPANホームページをご覧ください。

名古屋市立大学トップ > 国際交流・留学 > 在学生の方へ > 奨学金(海外留学関係)

名古屋市立大学トップ > 国際交流・留学 > 在学生の方へ >> 現在募集中のプログラム

トビタテ! 留学JAPANホームページ <https://tobitate.mext.go.jp/newprogram/>

日本スタディ・アブロード・ファンデーション(JSAF)パートナー校の割引

本学は、JSAFのパートナー校です。本学在籍の学生はJSAFプログラムに参加する際、JSAFパートナー校奨学金が適用されます。さらに成績(GPA)が一定基準を満たす場合には成績優秀者奨学金が追加適用となります。 ※詳細については、JSAFのHPをご覧ください。

学内の留学サポート

奨学金(渡航費)

大学間交流協定または、学部間協定に基づき、協定先大学へ派遣される学生は、名古屋市立大学後援会より奨学金を受け取ることができます。奨学金は学生が負担する渡航費にあてられます。

※この奨学金は、大学学部及び大学院研究科ごとに在学中1回のみ受けることができます。

外国語 Talk Time

外国語トークタイムでは、留学生とお昼ご飯を食べながら外国語で会話を楽しむことができます。学部や学年が違う学生とも親しくなることもでき、学内で国際交流ができる大変良い機会です。興味のある方は、ぜひご参加ください。通常は国際交流センターで開催していますが、2020年度からはコロナ禍により中止しています。

中国語 Talk Time

開催曜日: 毎週火曜日(12時20分~12時50分)



ドイツ語 Talk Time

開催曜日: 毎週水曜日(12時20分~12時50分)



韓国語 Talk Time

開催曜日: 毎週金曜日(12時20分~12時50分)



語学学習

国際交流センターでは、パソコン、スマートフォンやタブレットで学べるe-ラーニングによる語学学習の提供や語学教材の貸出・閲覧等を行っています。

e-ラーニングによる英語学習

学部生は目的とレベルに応じて、1コースを受講開始月から1年間受講できます。年2回の募集で、前期は3月1日～3月15日(4月1日より受講開始)、後期は9月1日～9月15日(10月1日より受講開始)です。最終学年の学生が後期に申し込んだ場合は、受講期間が半年となります。

CEFR-Jレベル TOEIC®L&Rテスト	Pre A1	400	A1.2	500	A2.1	600	B1.2	700～
	入門	初級	初級	初級	中級	中級	上級	上級
総合英語トレーニング初級コース	■							
総合英語トレーニング中級コース			■					
総合英語トレーニング上級コース					■			
TOEIC®L&Rテスト 500・600・730点突破コース (スコアに応じて3コース)	■ 500点対策		■ 600点対策		■ 730点対策			
TOEFL ITP®テスト攻略コース	■							
基礎からの英文法トレーニングコース	■							
医学・医療英語コース	■							
PowerWords Hybrid コース	■ Level 01	■ Level 02	■ Level 03	■ Level 04	■ Level 05	■ Level 06		
英単語パワーアップコース TOEIC®テスト編	■ 初級			■ 中級		■ 上級		
英単語パワーアップコース TOEFL®テスト編	■							
英単語パワーアップコース 理工編	■							
英単語パワーアップコース 医学・医療編	■							

株式会社アルクの資料より抜粋

ぜひ
活用を

資格取得支援制度

自主的な学習活動を促すため、資格試験(本学が定めた資格)に合格した学生に、受験料の全額を補助する制度です。

＜語学関連補助対象資格＞ TOEIC650点以上・TOEFL iBT69点以上・実用英語技能検定準1級及び1級・IELTS(レベル6以上)

同一資格についての申請は在学期間を通じて1回限りです。

資格取得支援制度 大学HPリンク 名古屋市立大学トップ>キャリア・就職>免許・資格取得>資格取得支援制度

英語自主学习センター(SALC)

サルク: Self-Access Learning Center

SALCは学生一人ひとりが自主的に英語を学ぶためのスペースとして開設されています。

開催場所: 滝子キャンパス2号館 309教室

開催時間: 12時15分～17時(授業開催日のみ)

※コロナウイルス感染防止のため、現在はオンラインで実施中。

予約方法等は以下のページの「(3) WELCOME TO INDIVIDUAL ONLINE CONSULTATIONS」を確認してください。

URL: <http://www.hum.nagoya-cu.ac.jp/~language-center/index.html>

対面で実施される場合、日程については大学HP内「英語自主学习センター(SALC)」のページを確認してください。

URL: <https://www.nagoya-cu.ac.jp/education/guide/support/salc/>

外国語の各種資格検定

留学にあたっては、語学要件が課されるなど一定の語学力が必要になるケースがほとんどです。例えば交換留学の場合、英語圏については出願時にほとんどの大学でTOEFLやIELTSのスコアが必要になります。また、初修外国語圏であれば、その国の言語をできるだけ学習しておくことが重要になります。計画的な外国語学習に努めましょう。

TOEIC

英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。ListeningとReadingの2つのセクションで構成されており、10点から990点までのスコアで評価されます。企業における活用(新入社員の英語能力測定や昇進・昇格の要件)や学校における活用(授業の効果測定やプレースメント)等において幅広く使用されています。試験は年間10回実施されます。

IELTS

海外留学や研修のために英語力を証明する必要がある方やイギリス、オーストラリア、カナダなどへの海外移住申請に最適なテストです。Listening, Reading, Writing, Speakingの4つの分野がスコアで示されます。試験は月2～3回程度実施されます。

漢語水平考試 (HSK)

中国政府が公認する中国語検定で、世界共通基準の資格です。就職・昇進、留学、自己学習など様々なシーンで活用できます。初級レベルの1級から上級レベルの6級まで、細かく6段階に級分けされています。各試験の結果は、聞き取り・読解・記述のそれぞれの分野別にスコア点数で表記され、詳細な中国語能力を把握できます。試験は年6回程度実施されます。中央民族大学交換留学を希望する学生は、受験することが望ましいです。

ドイツ語技能検定試験

ドイツ語学習者の実力をはかる日本で唯一のドイツ語の検定試験です。1級から5級まであり、準1級と1級は2次試験があり、発音とイントネーション・文章構成能力・描写能力・コミュニケーション能力などが審査対象となります。試験は年2回(夏と冬)に実施されます。ルートヴィクスハーフェン経済大学交換留学を希望する学生は、受験することが望ましいです。

TOEFL iBT

大学レベルの英語を使用および理解する能力を測定します。さらに、Listening、Reading、Speaking、Writingの各スキルを組み合わせて、学術的な課題を遂行する能力も評価します。英語能力の習熟度を判断する目的で、Higher Education機関に留学予定の学生や奨学金や証書授与の候補者などを対象にしています。試験は年間50回以上実施されます。ニューサウスウェールズ大学交換留学を検討中の学生は、応募時に得点を提示する必要があります。

英検

世界各国の教育機関で海外留学時語学力証明資格に認定されています。試験問題は、Listening, Reading, Writing, Speakingのバランスを重視し英検は学習レベルに応じて7つの級を設定しています。筆記、リスニング、スピーキングのテストがあります。試験は合否で判定されます。試験は年3回実施されます。

韓国語能力試験 (TOPIK)

韓国語能力試験は、大韓民国政府(教育省)が認定・実施する唯一の韓国語(ハングル)試験です。2006年度から試験問題が、従来の1～6級の6種類より初級・中級・上級の3種類へと絞り込まれ、成績に応じて振り分けられるシステムに変わりました。試験は年2回(春と秋)に実施されます。ハルリム大学・南ソウル大学交換留学を希望する学生は、受験することが望ましいです。

フランス語学試験 (DEL F・DAL F)

DEL F・DAL Fはフランス語能力を測る試験で、フランス国民教育省が認定した唯一の公式フランス語資格です。レベルはDEL FがA1 A2 B1 B2の4レベル、DAL FがC1 C2の2レベルに分かれています。試験は年2回(春と秋)に実施されます。パリ13大学交換留学を希望する学生は受験が必要です。

留学生へのサポート

チューター(外国人留学生特別指導員)制度

チューターとは、本学の留学生を勉強面や生活面でサポートする学生のことです。通常留学生は本学在学中、1人のチューターとペアを組むことになります。授業内容の指導・助言、学外では日常生活での諸手続きのサポート(例:区役所での手続き、携帯電話契約時のアドバイス、公共図書館の利用手続きなど)をわかりやすく説明することもチューターの仕事になります。来日する留学生の入学日や人数に応じてですが、12月(前期チューター)と6月(後期チューター)に国際交流センターが募集を行っています。



課外日本語講座

国際交流センターでは、留学生向けの課外日本語講座を開講しています。開催時期は、前期の4月～5月の計8日間、後期の集中講座として9月に4日間、後期の11月に計8日間となっています。研究生を含む外国人留学生ならどなたでも受講でき、受講料は無料です。募集については、大学の掲示板やホームページ「国際交流・留学」または学務情報システム等を確認してください。申し込みは国際交流センターで受け付けています。

名古屋市立大学 留学生宿舎アドバイザー

留学生宿舎は、留学生のほかに、日本人アドバイザーも入居できます。アドバイザーの主な役割は、日常生活における相談(交通手段の案内、諸契約手続き)、管理人不在の入居者への関係書類の配布などです。留学生と交流に関心を持つ人やアドバイザーとしての役割を果たせる人は是非留学生と一緒に生活してみましょう♪
募集は随時行っていますので、入居希望の方は、大学HP内「留学生向け宿舎」のページをご覧ください。本センターや学内の掲示板をご確認いただき、学生課国際交流係までお尋ねください。



留学生の地域や学生との交流

多文化共生



鶴舞中央図書館にて「せかいのこぼれおはなし会」



平針南小学校訪問「留学生との交流」

●鶴舞中央図書館にて「せかいのこぼれおはなし会」

鶴舞中央図書館主催、名古屋市立大学国際交流センター協力によるイベントで、2014年から毎年開催されています。名古屋市立大学の留学生がそれぞれの出身国の言葉で日本の子どもたちに読み聞かせるというもので、今年は中国語、タイ語、韓国語で絵本の読み聞かせを行いました。(写真左)

●西陵高校、桜・柳・原・平針南・八事小学校訪問「留学生との交流」

本学留学生が西陵高校・桜・柳・原・平針南・八事小学校をそれぞれ訪問して、各学校の生徒と交流しました。留学生が母国の食文化、暮らしなどについて紹介し、生徒たちからは日本文化の紹介やレクリエーションの時間が設けられ、お互いに大いに交流をしながら楽しい時間を過ごすことができました。(写真右)

NCU GO!



私たち、国際交流センター公式学生団体NCU GO!は、名古屋市立大学の国際交流を推進するために活動しています。留学生の皆さんが留学生活を楽しんでもらえるよう、様々なイベントを企画しています。イベントは日本人の学生の皆さんも参加できます。イベント情報は、学内掲示板、学務情報システム、Twitter・Instagram (@ncu_go) で随時お知らせしているので、確認していただきぜひ参加してみてください。

<活動の様子>

Welcome Party



ゲームやトークの時間を設けながら、秋学期から名市大にやってきた留学生と交流を楽しみました。トークタイムには母国の料理の話や好きな日本の文化の話などをして、盛り上がりしました。

ミーティングの様子



イベントの企画や準備を行います。2022年度はオンラインでミーティングと新入生向けの説明会を行いました。

水族館へ行こう



名古屋港水族館への校外観光に、約30名の方が参加しました。留学生会さんと協力し企画しました。当日は、5～6人の少人数のグループで、水族館内を楽しく交流しながらまわることができました。

日本語教室サークル「よいしょ」



「よいしょ」は留学生が日本語を学ぶことができるサークルです。日本人の学生が文字や文法、日常会話を教えたり、日本語で会話するクラスもあります。現在オンラインと対面で週に2回ほど活動を行っていて、クラスについての情報はTwitterやInstagramで発信しています。日本語を学びながら日本人学生や他の留学生と交流したい留学生の皆さん、ぜひ「よいしょ」に来てください! 皆さんと楽しく日本語を勉強できることを楽しみにしています!

SNS Twitter→Yoisho_ncu Instagram→yoisho_ncu

<活動の様子>



休日や長期休みには、通常の活動に加え、イベントも開催しています。2020年の1月には、new year partyを行い、みんなで鍋料理を作って食べました。



コロナの前には餅つきをしに旭高原げんき村に行ったこともあります。餅米からもちをつき、きなこや醤油もちにして食べました。留学生どころか日本人にも初めて餅つきを体験した人もいて、発見が多いイベントでした。



学期の終わりには、帰国する留学生のお別れ会を行いました。コロナウイルスの影響でzoomでの開催となりましたが、ゲームをやったり思い出を話したり、とても楽しい会でした。お題からイメージした絵を描き、全員で揃えるというゲームでは、夏やジブリなどというお題が出されました。

2022年度 国際交流センター活動報告

名古屋国際センター(NIC)インターンシップ



人文社会学部・国際文化学科

柳 和歌

インターン期間：2022年6月～10月(4ヶ月間)

6月から10月の約4か月名古屋国際センター(NIC)でインターンに参加させていただきました。主な活動内容としては、NICが支援しているボランティア団体「グローバルユースカフェ」(以下カフェ)のリーダー役としての定期会議の進行やイベントの企画・運営です。一団体のリーダーとして団体をまとめることの難しさやイベント参加者からの楽しかったという感想の嬉しさどちらも学ぶことができました。また、カフェの仕事がないときにはNICで開催されている講演会やワークショップにも参加させていただきグローバルに活躍してる人達と皆さんの意見を交わすことができ、とても充実したインターンシップでした。

留学・海外体験フェア



2022年度はZOOMを使用したオンライン形式で留学海外体験フェアを開催しました。国際交流センターから留学の概要を説明し、その後は留学先の大学ごとにグループを分け、参加者が興味のあるグループに入る形式で行いました。参加者は実際に留学した学生から留学体験談・語学学習情報など貴重な話を聞くことができ、熱心に耳を傾け、質問をしたりしていました。

2022年度年間スケジュール

前期		後期	
4月		10月	ウェルカムパーティ(NCU GO!)
5月		11月	原小学校訪問
6月	留学生懇親会～交りゆうパーティー Together! 桜小学校訪問 柳小学校訪問	12月	「せかいのことばでおはなし会」鶴舞中央図書館 西陵高校訪問 八事小学校訪問 平針南小学校訪問
7月	留学フェア開催 西陵高校訪問	1月	
8月		2月	交換留学説明会開催
9月		3月	

名古屋市立大学 国際学会発表支援 【大学院生向け】

概要

趣旨・目的 大学院生が海外で開催される各種学会に参加し当該学会において発表を行う場合、その渡航費用(旅費)を支援する。またオンラインにより開催される国際学会で発表を行う場合の参加費を支援する。

対象

【国外参加】

国外で開催される学会に参加し、当該学会において発表を行う本学大学院生

【オンライン参加】

国外の機関が主催する学会にオンラインで参加し英語で発表を行う本学大学院生

支援内容

【国外参加】

航空費、鉄道費、宿泊料

- ① アジア地域(韓国、中国(香港を含む)、台湾、フィリピン、ベトナム、カンボジア、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア等):8万円
- ② ①以外の地域(ヨーロッパ・アフリカ・中南米地域、アメリカ、カナダ等):15万円

【オンライン参加】

下記支援上限金額内で、対象経費について支援する。(年度内1回限り)

- ・口頭発表 ¥30,000
- ・ポスター発表 ¥10,000

2023年度 申請受付日程

【国外参加】

	申請受付期間	旅行開始日
第1次	～ 令和5年3月10日(金)	令和5年 4月 1日(土)～
第2次	令和5年 5月 8日(月)～ 令和5年 5月31日(水)	令和5年 7月 1日(土)～
第3次	令和5年 8月 1日(火)～ 令和5年 9月 1日(金)	令和5年10月 1日(日)～
第4次	令和5年11月 1日(水)～ 令和5年12月 1日(金)	令和6年 1月 1日(月)～

【オンライン参加】

	申請受付期間	旅行開始日
第1次	令和5年 8月 1日(火)～ 令和5年 9月 1日(金)	令和5年 4月 1日(土)～ 令和6年 3月31日(日)
第2次	令和6年 3月 1日(金)～ 令和6年 3月15日(金)	

実績 ※2020～2021年度はコロナウイルス感染症の影響により実績なし

研究科	2019年度/数	2022年度/数	主な学会開催地
医学研究科	21	4	アメリカ、イギリス、オーストラリア、タイ、ハンガリー、オランダ、スペイン、韓国
薬学研究科	10	3	アメリカ、イタリア、イギリス、フィンランド、チェコ
経済学研究科	1		オーストラリア
人間文化研究科	2		アメリカ
芸術工学研究科	3	1	ドイツ、マレーシア、イギリス
看護学研究科	1		タイ
理学研究科	1		アメリカ
合計	39	8	

発表報告

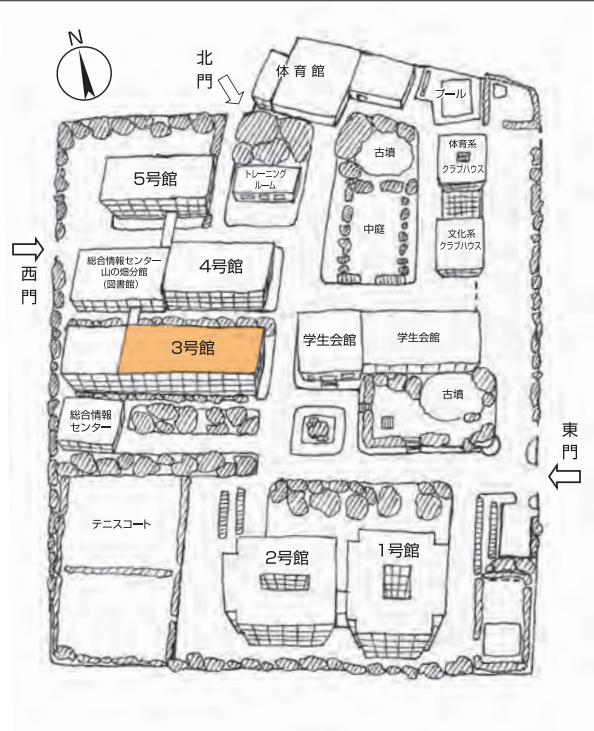
薬学研究科 森 泰毅

学会名:23rd ISSM Scientific Meeting 開催地:アメリカ・マイアミ

私はアメリカ・マイアミで開催された23rd ISSM Scientific Meetingに参加し、口頭発表とポスター発表で計2演題の発表を行いました。世界中の研究者と議論を交わすことができ、貴重な経験になりました。また、様々な研究に関する発表を聴くことができ、視野が広がるとともに今後の研究への刺激をもらうことができました。今回、国際学会発表支援をいただいたことに心より感謝申し上げます。



国際交流センターへのアクセス



場所: 滝子キャンパス 3号館1階
開館: 月曜日～金曜日 9:00～17:00
(休業期間も原則として開館します。祝日・年末年始を除く)

留学・奨学金/イベントの最新情報はコチラ!



発行: 公立大学法人 名古屋市立大学 国際交流センター

住所: 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1 滝子(山の畑)キャンパス 3号館1階
電話: 052(872)5163 E-mail: ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp